



香川県教職員連盟機関誌
発行所：香川県教職員連盟
発行者：北村 顕吾

〒760-0004
高松市西宝町2丁目6番40号
香川県教育会館602号

TEL (087) 835-2721
FAX (087) 835-2723

文部科学審議官や 国会議員の方々を表敬訪問



四月二日(金)～四月十三(火)日にかけて、全日本教職員連盟事務局は、丸山洋司文部科学審議官をはじめ、文部科学省及びスポーツ庁の各担当の方々と国会議員の方々を表敬訪問した。香教連からは村松宏晃副委員長(全日教連事務局次長)が出席した。
丸山洋司審議官からは「コロナ禍で学校現場には大変な苦勞をかけたが教職員の方々のおかげで何とか乗り切ることができた。感謝している。今後も小学校三十五人学級が進むことに加え、更なる教育環境の整備に努めていく」との話があった。



二階俊博衆議院議員(自由民主党幹事長)並びに林幹雄衆議院議員(自由民主党幹事長代理)との懇談では、二階衆議院議員より「先生とは本当に大切な仕事である。私も学校の先生に大きく影響を受けた。だからこそ教育は重要である。これからの教育を何よりも最優先事項として取り組むことを約束する」との力強い言葉を頂くことができた。
佐藤勉衆議院議員(自由民主党総務会長)との懇談では「全日教連が更に組織拡大を進めていくためには、より一層積極的に学校現場の改善への働きかけを頂くことができた。」との激励を頂くことができた。

山口泰明衆議院議員(自由民主党選挙対策委員長)との懇談では、御自身が長く自由民主党の組織運動本部長を務められた経験から、組織拡大の方策について様々なアドバイスを頂くことができた。



毎月10日発行 定価1部50円
(年間1,000円 送料とも)
会員の購読費は会費の中に含む



香教連は、結成四十七年を迎えた、子供中心の教育を目指し、健全なる批判力を持つ、県内最大の教職員団体です。



「コロナ禍において一人一台端末が前倒して整備され、学校現場ではその対応が進んでいくと思うが、やはりその中でも忘れてはいけないのは教職員と児童生徒との心の交流である。そのためにも、やはり学校及び教職員の役割は、今後益々重要となってくる」との話があった。更に、下野議員からは、御自身の中学校体育教師としての経験を基に、何よりも魅力ある授業により子供たちに実力をつけ、その結果自己肯定感を持ち、体育に限らず別の教科にもチャレンジしようという意欲が生まれる指導が大切だというアドバイスを、具体的実践を例に伺うことができた。

小野寺五典衆議院議員(自由民主党組織運動本部長)との懇談では、東北福祉大学で教鞭を執られた御経験があり、先日、日本人初の大スタージ制覇を達成した松山英樹選手は教員に於けるその経験から、今後のスポーツ選育成やセカンドキャリアについても話題は及んだ。その他、歴史教育の重要性やデジタル教科書への移行の課題等、多岐に渡って意見交換を行うことができた。
今後も「令和の日本型学校教育」の実現のため、教育環境の改善や教職員の処遇改善につながる要望・提言を、国の関係機関には全日教連を通して、県の関係機関には香教連がしっかりと行なって参ります。



下村博文衆議院議員(自由民主党政務調査会長)との懇談では、小学校において三十五人学級が実現したことによる優秀な人材の確保のための課題や方策について話した。
浮島智子衆議院議員(文部科学部会長)、中野洋昌衆議院議員、下野六太衆議院議員(文部科学副部会長)、里見隆治衆議院議員(労働局長)との懇談では、浮島議員から



温故知新

今回は「エピソードを語る効果・観察力を高める」です。大事なことをエピソードとセットで話す

①説明型の話だけでは通じない
教室の中では、ある情報をしつかりと伝えたり、説得して行動を促したりするための話し方が求められます。しかし、論理的なそれらの伝え方だけでは、子どもたちの中に残らないケースもあるようです。何か注意した時「先生の言いたいことは分かるけれど、実際はできそうにない・・・」と考える子どもが多いのです。

②エピソードを語る効果
子どもたちに話す場合、どちらの話し方がよいのでしょうか。
A「教室をいつもきれいにしておきましょう。ゴミが落ちていたら拾いましょう。」
B「六年生の女の子の話です。普段はおとなしい女の子です。ある日の五時時間目の始まる数分前のことです。突然、席を立って黙って教室の隅に落ちていたゴミを拾いました。そしてすぐにゴミ箱に捨てました。一言も話さず、何事もなかったように自分の席に戻ったのです。爽やかでした。みんなの教室もいつもきれいであったいですね。」

③語りは「描写」する
エピソードを語る時のキーワードは「描写」だと思います。固有名詞や数字、色や大きさ、会話文を使うとリアルな話になります。また、話の中に大きな間を入れると、子どもたちは身を乗り出して聴こうとします。子どもたちに考えさせたい価値があることも、エピソードとセットで話すことでよく理解できるように。

④ほめることから子どもに接する
観察力を付けることが大切
ある先生が「最近のAさんの表情が気になるんだけど、先生はどう思いますか?」と聞くと「えっ、いつもと違って変わらないうるようだけれど・・・」といった、全体的な印象しか返ってこないことが多くあります。子どもの細部を見ていないのです。教師は子どもを観察する目を常に養うべきです。そして、子どもをほめるための観察力を磨くべきです。

⑤「長所発見接し型タイプ」で子どもを観察する
教師には二通りのタイプがあります。「長所発見接し型タイプ」と「短所発見接し型タイプ」です。もちろん「長所発見接し型タイプ」の方がよいです。このタイプの教師は、子どもとコミュニケーションをとるのがとても上手です。

⑥「長所発見接し型タイプ」の教師になるためのポイント
「長所発見接し型タイプ」の教師になるためのポイントは、声をかける時の最初の言葉を「ほめ言葉」にするよう意識することです。「今日の国語の時間の発表、よかったよ。」といったほめ言葉を最初に口にすることで、目についたこと、たった今あったことを「ほめ言葉」にして口にすることで、そのため、子どもを見る観察力を鍛える必要があります。「ほめ言葉」から始まるその後のコミュニケーションは、子どもも心を開いて必ずよりよい関係を築くことができます。(順)

